



上手い釣り師になるために…

これは何だろう。

「スイカに天ぷら、ウナギにギンナン、トマトにキュウリ、……」

これは「食べ合わせが悪い」とされるものの例だ。つまり、同時に食べるとあまり体に良くないか、栄養効果が不十分になるとされる。水分の多いスイカと油の多い天ぷらを一緒に食べると、胃液が薄まり、消化不良を起こすことがある。ウナギにも油が多く、ギンナンと食べると消化不良を起こすかもしれない。

スイカに罪はない。天ぷらにも罪はない。たまたま人間と出会った。そして同時に食べられた。ここで悪いのはスイカでも天ぷらでも人間でも、ましてや「同時」でも「食べる」でもない。悪いのはその「組み合わせ」だ。

釣りが得意だった昔の哲学者*はこう言った。

*スピノザ(1632～1677)

……同一事物が同時に善及び悪ならびに善悪いずれにも属さない中間物でもありうるからである。

例えば、音楽は憂鬱の人には良く、悲傷の人には悪しく、聾者には良くも悪しくもない。(『エチカ』)

スイカにも天ぷらにも「同時」にも「食べる」にも、組み合わせを変えることはできない。でも、人間にはできる。スイカが好きで、天ぷらも好き。それを「食べる」のが好き。だからと言って同時に食べなければ良い。それだけのことだ。

朝、Aさんに声をかけた。不機嫌な返事しか返ってこなかった。眠かっただけかもしれない。昼休みに声をかけてみたら？ みんながいるときに声をかけてみたら？ 昔の哲学者は、音楽は「悲傷の人には悪しく」と言うけれども、曲によるのでは？ 聾者に響く曲もあるのでは？

釣りが得意だった昔の哲学者はこうも言う。

我々是我々の存在の維持に役立つあるいは妨げるもの……、言いかえれば……我々の活動能力を増大しあるいは減少し、促進しあるいは阻害するものを善あるいは悪と呼んでいる。(『エチカ』)

活動の能力を増大し、促進するものが善だという。簡単に言えば元気が出るものが善。善なる組み合わせ、元気が出る組み合わせを探そう。キュウリの酵素はトマトのビタミンCを壊すけれども、酢をかければ大丈夫。酢では味気ないならドレッシング。

あなたはあなたの生活に、あなたの人間関係に、どんなドレッシングをかけるだろうか。

ほほえみ	には	ほほえみ		ほほえみ		川崎洋
五寸釘には	藁(わら)人形					
雪には	カラス					
花見には	けんか					
やぐざには	唐獅子牡丹					
扉には	落書					
富士山には	月見草					
ライオンには	縞馬					
青空には	白鳥					
アダムには	いちじくの葉					
サンマには	青い蜜柑の酸					
花には	嵐					
ビールには	枝豆					
カレーライスには	福神漬					
夕焼けには	赤とんぼ					

来校カウンセラーによる定期相談日を次のように設定しています。

王谷 周子 先生 6/25(火) 13:45-15:45

豊田 尚子 先生 6/19(水) 13:45-15:45

生徒本人に限らず、保護者どなたでも結構です。

ご相談は、倉敷青陵高校・教育相談室：西森，保健室：春田 まで。

いつでもご連絡ください。Tel (086) 422-8001番です。